

ふれあい

第56号

特集Ⅰ

第35回法人会全国大会「鳥取大会」参加レポート
～いよいよ今年は「三重大会」サオリーナで開催！～

特集Ⅱ

岩鶴副住職に尋ねる 津観音「鬼押さえ節分」の秘密



「ごんぼ祭」(津市美杉町下之川)

2019.1

● 目 次 ●

新春ご挨拶〈津法人会正副会長〉	1
年頭のごあいさつ 名古屋国税局 課税第二部長 岩田 和之 様	2
新春インタビュー〈津税務署〉	3
平成30年度納税表彰	7
第35回法人会全国大会「鳥取大会」	8
特集Ⅰ 第35回法人会全国大会「鳥取大会」参加レポート ～いよいよ今年は「三重大会」サオリーナで開催！～	9
特集Ⅱ 岩鶴副住職に尋ねる 津観音「鬼押さえ節分」の秘密	12
リレー訪問 ☆おじゃまします☆ 第77回 株式会社横山食品 代表取締役社長 横山 史子 様	16
ふれあいコーナー 新年にあたり 松田豊工業有限会社 松田 弘子 様	18
新春を迎えて 株式会社丸中産業 中垣内良紀 様	19
ふれあいコーナー「待ってました 若社長！」 三重シンリョー設備株式会社	20
有限会社 盛功社印刷	22
目でみる法人会活動 税制委員会 平成31年度税制改正要望活動	24
今後の行事予定	24
目でみる法人会活動 研修委員会 秋の研修会	25
租税教育活動 第6回税に関する絵はがきコンクール表彰式	26
全体研修会	26
厚生委員会 会員親睦ゴルフ大会 研修バス旅行	27
支部研修会 津北・橋北・安芸支部合同研修会	28
橋南・南郊支部合同研修旅行	
税を考える週間行事 津まつり広場 税に関する作品の表彰式	29
新しい仲間のご紹介	30
女性部会 はぐるまコーナー	32
税務署からのお知らせ	34
三重県と県内市町からの重要なお知らせ	36
事務局だより	37

表紙写真のご紹介

★「ごんぼ祭」

子孫繁栄や五穀豊穡を祈って古来より受け継がれる祭礼で、滋養強壯の薬効があるとされる牛蒡^{ごぼう}の味噌和えや鰯^{ぼら}を神前に供え、参拝者にも振る舞うのが習わしで、名称の由来ともなっており、三重県無形民俗文化財に指定されています。

地区の安全を祈って矢を放つ「お弓神事」や古式の作法で鰯^{ぼら}をさばく「まな板行事」に続いて、木と藁の各々で男女を模った一対の神輿が威勢よく境内を練り歩き、天下の奇祭は山場を迎えます。

写真提供：北 出 正 之（百五銀行）

謹んで新春のお慶びを申し上げます



会 長 伊 藤 歳 恭



副会長 鈴 木 秀 昭



副会長 中 川 千 恵 子



副会長 辻 正 敏



副会長 橋 本 幸 司



副会長 宮 木 康 光



副会長 菅 内 章 夫



青年部会長 亀 井 隆 典



女性部会長 廣 田 都

〔法人会の理念〕



法人会は税のオピニオンリーダーとして
企業の発展を支援し
地域の振興に寄与し
国と社会の繁栄に貢献する
経営者の団体である



年頭の御挨拶

名古屋国税局 課税第二部長

岩 田 和 之

平成31年の年頭に当たり、公益社団法人 津法人会の皆様に謹んで新年の御挨拶を申し上げます。会員の皆様には、平素から税務行政につきまして深い御理解と格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の管内の経済情勢を振り返りますと、個人消費は回復傾向にあり、生産活動、住宅建設の増加により緩やかではありますが拡大しております。

さらに、経済以外の面に目を向けましても、平昌五輪では愛知県出身の宇野昌磨選手の銀メダルをはじめ、日本としても冬季五輪史上最多記録を更新する13個のメダルを獲得し、2020年東京夏季五輪への弾みとなりました。

また、静岡県とゆかりのある本庶佑氏が、新しいがん治療薬の開発などに貢献したとして、ノーベル医学・生理学を受賞するという大変喜ばしい出来事もありました。

このような中で新しく迎える年が、会員企業の皆様にとって希望の多い充実した年となりますことを祈念いたしますとともに、貴法人会が引き続き魅力ある事業活動を展開され、会員企業と地域社会の発展に一層の貢献をされますことを御期待申し上げます。

ところで、税務行政を取り巻く環境は、経済活動の国際化・ICT化の著しい進展とともに、制度改正が行われるなど、大きく変化しております。

この変化に対して、国税当局といたしましては、ICTやマイナンバーの活用による納税者の皆様の利便性の向上と、税務署の内部事務等の集中処理などの事務運営の最適化を通じて、税務行政のスマート化を目指すことにより、納税者の皆様の信頼の確保に努めるとともに、納税者の皆様が自発的に納税義務を履行していただけるよう税務コンプライアンスの向上に取り組む必要があると考えております。

貴法人会におかれましても、各企業の内部統制面や会計経理面の質的向上に向けて、「自主点検チェックシート」及び「自主点検ガイドブック」を作成し、これを会員企業のみならず一般企業にも配布する取組を実施しておられます。

この取組は、納税者全体の税務コンプライアンスの維持・向上に資するものであり、国税庁の使命にも合致することから、更なる普及に向けて後押しをさせていただくこととしておりますので、今後も積極的な取組をお願いいたします。

また、本年10月1日から社会保障の充実・安定化を図るため、消費税及び地方消費税の税率が8%から10%に引き上げられると同時に、消費税の軽減税率制度が実施されます。

国税当局といたしましては、納税者の皆様に制度を理解していただくとともに導入に向けた準備を進めていただき、自ら適正な申告・納税が行えるよう法人会の皆様に説明会の開催等で御協力いただきながら、着実な周知・広報に努めているところです。引き続き、円滑な実施に向けて取り組んでまいりますので、さらなる御協力をよろしくお願いいたします。

重ねてe-Taxやマイナンバーの普及・定着に多大な御尽力をいただいております。厚く御礼を申し上げますとともに、今後とも変わらぬ御支援・御協力を賜りますようお願いいたします。

最後になりますが、公益社団法人 津法人会の更なる御発展と、会員の皆様の御健勝並びに事業のますますの御繁栄を祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。



あけましておめでとうございます

【新年のあいさつ】

(法人会) 新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

(署 長) 明けましておめでとうございます。去年は、津法人会の皆様方に大変お世話になりました。本年も変わらず、税務行政の円滑な運営にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



中村 佳示
署長

【津署に勤務しての感想】



伊藤 歳恭
会長

(伊藤会長) 着任して6ヶ月になりますが、津市の印象・感想はいかがですか。

(署 長) 津署は、平成20年に総務課長で勤務して以来の2度目になります。当地は、県庁所在地として三重県の行政、文化、教育などの中心地であるとともに、豊かな自然と歴史を持つ住みやすい街という印象は10年前と変わりません。私は、自宅がお隣の鈴鹿ということもあり、通勤時間が短くて本当に喜んでいます。職員には何かあっても這ってでも帰れるから大丈夫と言っています。

【思い出に残る経験・苦労話】

(伊藤会長) これまで松阪税務署長のほか、国税局の要職ついておられますが、思い出に残った仕事はございますか。

(署 長) それぞれに思い出がありますが、特にというと平成15年に指導育成部門が設置されて、四日市税務署の法人課税部門でその部門の統括官として仕事をしたことです。現在は人員の都合でなくなりましたが、三重県下に配属予定の新人職員を四日市署の一つの一般調査部門に集めて指導育成して、一年後に三重県内各署へ配属させるという部門がありました。統括官と上席2名で新人5名を育成するわけですが、前しか見ていないものですから、少し目を放したりすると大変です。あちらで謝りこちらで謝り、とにかく毎日何が起きるか分かりません。調査現場からアフター5まで、いつもゾロゾロと繋がっているものですから、署内からはカルガ



小池 一彰
筆頭副署長

モの親子に準えてピヨピヨ軍団と呼ばれていました。ピヨピヨも今ではそれぞれの持ち場で活躍しており、苦勞もしたけど嬉しく思います。
毎年、飲み会も開いてくれます。



葉山 俊郎
広報委員長

【ご趣味について】

(葉山委員長) ご趣味は、F1 観戦と伺いましたが。

(署 長) この話になると2時間くらいお時間頂戴しますよ。

(葉山委員長) 毎年行かれていると聞きましたが、昨年も行かれませんでしたか。

(署 長) 鈴鹿国際レーシングコースで開催されたF1はすべて観戦しています。昨年は決勝日に色々な行事が重なりまして、朝一番で町内の神社祭の幟立、そのあと津まつりに参加して、午後からF1 観戦に行きました。F1は、同じところをグルグル走っているのを見て何が楽しいのかとよく聞かれますが、やはり、間近で見る迫力あるスピード感、ターボになって音は小さくなりましたが高回転のエンジン音は最高ですね。レースの見所は、スタート、追い抜き、タイヤ交換と色々ありますが、どの場所で観戦するかも重要です。以前は自由席がたくさんありましたから、小さな娘を負ぶって、折りたたみ椅子を抱えて、場所取りに走ったのを思い出します。その娘も社会人になり今はF1 女子です。路面には高熱で融けだしたタイヤのカスが落ちていまして、これをマールブルと言いますが・・・。

(葉山委員長) あの一署長、続きはまた後日ということで。



西畑 蓮一
広報副委員長

【確定申告について】

(西畑副委員長) もうすぐ所得税確定申告が始まりますが、今年からスマホでも確定申告ができるようになったそうです。

(署 長) 今年1月からは、スマートフォンやタブレットで所得税確定申告ができるようになり、e-Taxの利用がより便利になりました。e-Taxを利用して申告書を提出する方法としては、2種類あります。

まず、マイナンバーカード方式ですが、マイナンバーカードとICカードリーダーライターをご用意いただければ、マイナポータル経由又はe-Taxホームページなどから簡単にe-Taxを利用し提出することができます。

次にID・パスワード方式ですが、マイナンバーカードおよびICカードリーダーライターをお持ちでない方も、税務署で本人確認をして発行される「ID・パスワード方式の完了通知」に記載されたe-Tax用のID・パスワードのみで、国税庁ホームペー



玉津 明洋
法人課税第一統括官

ジの「確定申告書作成コーナー」から申告書が提出できます。
また、スマートフォンやタブレットからは「スマホ専用画面」
から医療費控除やふるさと納税などの寄付金控除の還付申告
書が作成できます。法人会の会員企業の皆様におかれまして
は、役員及び従業員を含め、是非、積極的なご利用をお願い
します。



磯田 泰之
広報委員

【消費税率引き上げについて】

(葉山委員長) 今年はいよいよ消費税率が10%に引き上げられますが、軽減税率の話が色々と話題になっていますね。

(署 長) 今年の税制改正で一番のポイントになりますが、10月から消費税率の引き上げと同時に日本でも初めて軽減税率制度が実施されます。国税当局としましては、事業者の皆様には制度の内容を十分理解していただけるよう、着実な周知・広報や丁寧な相談と対応に取り組んでおります。これまでも、津法人会においては、消費税軽減税率制度説明会を複数回開催していただいておりますが、今後もあらゆる機会を通じて制度の周知・広報を行って行きたいと考えております。

実施の時期が近づいてきましたので、事業者の皆様には準備を円滑に進めていただくとともに、津法人会の皆様には、引き続き制度の周知に一層のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。



楠 幸治
広報委員



尾崎 正彦
広報委員

【全法連の大会について】

(署 長) 今年は津法人会にとっても、全法連の全国大会というビックイベントが開催されますが、準備は順調でしょうか。

(伊藤会長) いよいよ三重県での全国大会が、今年の10月3日に津のサオリーナで開催されます。かなり前から準備は進めていますが、昨年10月には鳥取大会の視察に行きまして参考事項を拾い上げるなど着々と準備を進めているところです。

日本全国の法人会の皆様がお越しいただくので、大会を成功させるとともに、三重県や津市の良い所を紹介できる絶好の機会として力を入れて頑張っています。

(署 長) 素晴らしい大会となり、成功裡に終わることを心よりお祈りいたします。

国税当局幹部も参加させていただく予定です。できる限りの支援をさせていただきますので、ご遠慮なく申し付けください。



高橋 恵子
広報委員

【法人会に対して、感想など】

（葉山委員長）最後になりますが、津法人会に対する感想などお願いします。

（署 長） 8月に開催された女性部会の親子映画会及び税金クイズですが、規模、クオリティの高さに驚きました。特に今年からオリジナルキャラクターを用いた税金クイズでは、子供たちが楽しそうに参加をしていました。10月に開催した津まつりで税務連絡協議会主催の税金クイズを実施しましたが、ある小学生が親よりも先にクイズに正解して簡単だと言ったので、確認したら、親子映画会に参加したとのことでした。大人が考え込むクイズに即答する姿に大変心強く思いました。また、租税教室にも積極的に取り組んでいただいております、12月に青年部主催の租税教室を参観しましたが、授業は大変に盛り上がっておりました。これらの事業は、次代を担う子供たちに「税」を考えるよい機会を与えていただいております、心から感謝申し上げます。



加藤 永子
広報委員



＜新春インタビューご出席者＞

津税務署

署 長	中村 佳示 様
筆頭副署長	小池 一彰 様
法人課税第一統括官	玉津 明洋 様

（公社）津法人会

会 長	伊藤 歳恭
広報委員長	葉山 俊郎
広報副委員長	西畑 蓮一
広報委員	磯田 泰之
広報委員	楠 幸治
広報委員	尾崎 正彦
広報委員	高橋 恵子
広報委員	加藤 永子

平成30年度納税表彰

● 津税務署長表彰 ●



橋本正治氏

(公社)津法人会・常任理事 西橋内西郊支部長
東海土建(株) 代表取締役社長



原 清子氏

(公社)津法人会・常任理事 南郊支部長
原タイル(株) 代表取締役会長

● 津税務推進協議会長表彰 ●



伊藤博康氏

(公社)津法人会・理事(青年部会 顧問)
(有)平治煎餅本店 代表取締役社長



中川雅弘氏

(公社)津法人会・青年部会 顧問
(株)中川製作所 代表取締役社長



平成30年度 税制改正要望全国大会

第35回法人会全国大会「鳥取大会」

10月11日(木)鳥取県鳥取市のとりぎん文化会館で開催し、税制改正提言の報告が行われ、本会から5名が参加しました。

※税制改正に関する提言の詳細は、津法人会ホームページ (<http://www.tsu-hojinkai.or.jp>) をご参照ください。



平成30年10月11日(木) (於) 鳥取県 とりぎん文化会館

平成31年度税制改正スローガン

- 財政健全化は国家的課題。
目標の早期達成に向けて全力を！
- 超少子高齢化の急速な進行は不可避。
社会構造変化に対応した
社会保障制度の確立を！
- 中小企業向け税制措置を拡充し、
真の経済再生を！
- 中小企業は雇用の担い手。
事業承継税制の改革は
地方活性化のためにも重要！

大会宣言

われわれ法人会は、「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として、「税制改正に関する提言」や租税教育、企業の税務コンプライアンス向上に資する取組など、税を中心とする活動を積極的に展開しながら、広く社会へ貢献していくこととしている。

現在、わが国経済は、好調な企業業績などを背景に緩やかな拡大基調が続けているが、自律的で力強い好循環に入ったとは言い難い。一方、国際経済面では、アメリカの保護主義的政策が各国との経済摩擦に発展しており、わが国にとっても看過できないリスクとなっている。

財政健全化は国家的課題である。消費税引き上げの再延期に伴い、プライマリーバランス黒字化目標の達成時期が大幅に延期されたが、持続可能な社会保障制度と財政健全化の両立を目指した「社会保障と税の一体改革」の理念に立ち帰り、歳出・歳入の一体改革を着実に実行することが極めて重要である。

中小企業は、地域経済の活性化や雇用の確保に大きく貢献しており、わが国経済の礎である。グローバル経済や厳しい環境変化に対応し、中小企業の力強い成長を促す税制の確立が不可欠である。

われわれ法人会は、「中小企業の活性化に資する税制」、「本格的な事業承継税制の創設」等を中心とする「平成31年度税制改正に関する提言」の実現を強く求めるものである。創設以来、納税意識の高揚に努めてきた法人会は、ここ鳥取の地で全国の会員企業の総意として、以上宣言する。

平成30年10月11日
全国法人会総連合全国大会

第35回法人会全国大会「鳥取大会」参加レポート ～いよいよ今年は「三重大会」サオリーナで開催！～

平成30年度の全国大会は、平成30年10月11日(木)鳥取市のとりぎん文化会館で開催されましたが、前日の10日(水)より、加藤委員長(理事)、伊藤理事、亀井青年部会長、湯浅専務理事と共に準備状況を視察して参りました。2019年の10月3日(木)第36回法人会全国大会三重大会が津市のサオリーナにて開催されますが、その際の津法人会は式典及び講演会の担当を予定しており、この部分を中心に現地確認をして参りました。



前日10日は、会場設営と14時より第一回目リハーサルが行われましたが、我々も次回開催地PRのリハーサルで参加させて頂きました。会場設営及びリハーサルのポイントは、案内看板の配置、登壇者の座席配置、来賓及び登壇者の誘導及び動線確認、参加者の座席表示及び配布キット配置、表彰時の壇上動線確認、プロジェクターの表示確認が主な部分です。

当日11日は10時より最終リハーサルを行い、いよいよ本番です。

◆◆◆◆ 開催スケジュールは以下の通りです ◆◆◆◆

14時00分～15時00分	第1部 記念講演
15時20分～16時30分	第2部 式典
17時15分～18時15分	第3部 懇親会（別会場へ移動）

当日は、非常に激しい雨の降る中、全国より総勢約1,600名の会員が参加し、開会となりました。また、開会前には竹林理事顧問にも合流頂き、一緒に参加して頂きました。

第1部の記念講演は「大山どりの奇跡～35歳、どん底からの挑戦～」と題して、株式会社大山どり代表取締役島原道範氏の講演でしたが、当初は飼料会社の営業職として勤務していたものの、その飼料納入先であるブロイラー生産業者が経営危機に陥った為、35歳の時に請われて再建のため社長に就任（経営継続の為の出資先の出資条件が、島原氏を社長とすることだった）。その後、幾多もの苦難を乗り越えて事業を拡大し（現在は他ブロイラー二社の代表取締役でもある）大山どりを日本のトップブランドに押し上げたご自身の足跡について語って頂きました。



第2部の大会式典では、一般社団法人鳥取県法人会連合会 藤本英興会長の開会の辞からはじまり、公益財団法人全国法人会総連合小林栄三会長の主催者代表挨拶、藤井健志国税庁長官、平井伸治鳥取県知事ほか来賓の祝辞と続いた後、会員増強表彰、研修参加率向上表彰、福利厚生制度推進表彰が行われました。

続いて平成31年度税制改正提言の報告が行われましたが、その概要は以下の通りです。

- 財政健全化は国家的課題であり、歳出、歳入の一体的改革によって進めることが重要
- 歳出については、具体的な削減の方策と工程表を明示し、着実に改革を実行する
- 社会保障分野では、適正な負担を確保するとともに、給付を「重点化・効率化」によって可能な限り抑制する
- 行政改革を徹底するに当たっては、地方を含めた政府・議会が「まず隗より始めよ」の精神に基づき自ら身を削らなければならない
- 中小企業の軽減税率15%の本則化、適用所得金額を1,600万円に引き上げ
- 中小企業の技術革新など経済活性化に資する措置（中小企業投資促進税制等）の拡充、本則化
- 事業用資産を一般資産と切り離し、事業用資産への課税を軽減あるいは免除する制度の創設
- 相続税・贈与税の納税猶予制度の見直し、手続き面での配慮
平成29年度以前の制度適用者への配慮
特例承認計画書の提出期限の配慮 等
- 事業者の事務負担大きいという、税制の簡素化、税務執行コスト及び税収確保などの観点から問題が多く、税率10%程度までは単一税率が望ましい。

続いて、昨年の第31回法人会全国青年の集い高知大会において、最優秀賞を受賞した直方法人会青年部会による租税教育活動の報告がありました。この活動の中で使われている素晴らしい言葉「税金は誰かを大切に想う気持ち」は、津法人会青年部会の租税教育活動においても、しっかりとお伝えしています。

最後は「平成31年度税制改正に関する提言」の実現を強く求める大会宣言に続いて、三重県法人会連合会宮崎会長による次回開催地PR（我々も横断幕をもってPR）と閉会の辞によって閉会となりました。

第3部の懇親会では、郷土料理や美味しい地酒が振舞われ、大変盛り上がる中、三重大会のPRを行ってきました。

いよいよ、来年は私達の地元で開催です。今回の視察が、少しでも運営のお役に立てますよう頑張って参りますので、皆様どうぞ宜しくお願い致します。



全国大会に向けた準備状況

第36回法人会全国大会三重大会は**2019年10月3日(木)**に津市サオリーナ、メッセウイング三重にて開催される予定となっておりますが、現在の準備状況は以下の通りです。

- 西尾実行委員長のもと、実行委員会による企画検討（平成29年10月より6回実施）
- 各単会の職務分掌決定（津法人会は桑名法人会と共に式典及び講演会担当）
- 来場者受付、誘導等における必要人員の把握（女性部会、青年部会への応援依頼）
- 交通機関の手配計画
- 記念講演の講師選定
- 式典司会候補者選定

今後、随時情報発信させていただきますので、皆様宜しくお願い致します。



加藤委員長からのメッセージ

新たな元号元年となる2019年10月3日(木)、法人会全国大会(三重大会)が津市サオリーナにて開催されます。全国大会開催は、全国持回りで、各都道県連が主管となり開催されるため、「50年に一度」の一大事業です。津法人会は桑名法人会とともに、式典を担当することが決まっております。そのため、来年に向けた視察見学と前年デモンストレーションを目的として、10月10、11日の両日 全国大会(鳥取大会)に参加しました。私自身、全国大会への参加は初めてのことで、戸惑いの連続でしたが、一緒にご参加いただいた方々に助けをいただきながら、視察してまいりました。

開催当日は、全国津々浦々から約1,600名余りの法人会メンバーが一堂に会することになります。津法人会としては、津市で開催すること、また式典担当として、「おもてなし」の取組姿勢とともに、使命を果たすことを責務として取り組んでまいります。本会、青年部会、女性部会の皆様には、何かとご協力をお願いすることになると存じますが、何卒 ご協力をよろしくお願い申し上げます。

岩鶴副住職に尋ねる 津観音「鬼押さえ節分」の秘密

毎年2月3日に行われている津観音の「鬼押さえ節分」。津市の春の訪れを告げる風物詩として多くの市民に親しまれていますが、その歴史などはあまり知られていません。そこで広報委員会メンバー（葉山委員長・高橋・尾崎）が津観音の岩鶴密伝副住職に、江戸時代に始まった時から姿を変え、今に伝わるまでのお話をお伺いしました。



岩鶴密伝副住職

葉山：今は福豆まきやコミカルな寸劇など楽しい催しですが、昔は成人指定並みのかなり恐ろしいものだったと聞いたことがあります。本当ですか？

岩鶴：よくご存知ですね。今の鬼押さえ節分のベースとなった「鬼押さえ」はいつ始まったかは定かではありませんが、西暦1700年以前に行われていたことは間違いないようで、江戸時代に刊行された「伊勢参宮名所図会」にも、鬼押さえを描いた挿絵が掲載されています。

高橋：そんなに前から行われてきたのですか。

岩鶴：津観音のご本尊の仏様は、漁師の網にかかって海から上がったという伝説があるのですが、その際に仏様を鬼が奪い取ろうとしたので撃退したという故事がございます。その故事をベースにした鬼押さえ節分は、津観音が津城の鬼門に当たるので、立春からの1年間の悪（鬼）を祓うことを目的に始まりました。

尾崎：ここまでは、普通の催事のように思えますが…

岩鶴：その内容というのが苛烈で、鬼に見立てた罪人を境内に放ち、武士に扮した若者たちが真剣で切りつけるといったものです。

葉山：わおう！そりゃむごい。まさに奇祭ですね。死んでしまう人もいたのでは…

岩鶴：その通りです。怪我をするものは後を絶たず、最悪の場合は死んでしまう者も出ていました。その証左として、戦災で焼失して今では残っていませんが鬼押さえで使われていた刀が41振り伝わっていました。

尾崎：では、私が真剣で葉山委員長をバッサリと…

葉山：ああ、やられた～、オレは罪深い男お～、て、なんでやねん！しかも、それ昔の話やし…（笑）

高橋：お二人とも冗談はそこまでにしてください！それほど激しい内容ならば反対意見も多かったのではありませんか？

岩鶴：その通りです。余りに残酷な内容だったため、津藩からの通達があり、時代を経る中で罪人を斬りつける刀は青竹に代わり、やがて罪人を放すことも無くなりました。幕末には中断され、一時復活するものの、明治4年（1871年）に廃止されました。

尾崎：途絶えていた鬼押さえが今の形になるまでの流れを教えてください。

岩鶴：津市は戦争で甚大な被害に遭い、津観音も国宝を含む貴重な寺宝や塔頭7ヶ寺を含む、大伽藍7棟がことごとく焼け落ちました。その後、戦災復興から経済発展へと世の中がシフトし始めた昭和30年代に入って、2月3日に鬼を豆でやっつける「福豆まき」が行われるようになり、毎年盛り上がっていました。そして、平成9年に今の時代に即した形で「鬼押さえ」を復活。境内の特設舞台の上で、津クイーンが扮するお姫様を連れ去ろうとする鬼を武士に扮した方々が退治する少しコミカルな寸劇と福豆まきを合わせた今の形になっています。このイベントには津商工会議所青年部と津青年会議所の皆さんにご協力を頂いております。

葉山：来年も2月3日に行われるのですよね。

岩鶴：はい。全国各地で様々な節分行事があり、人の集まりやすい週末に開催されることも多いのですが、鬼押さえ節分は毎年必ず2月3日の節分に合わせて行っています。

高橋：来年は是非私もいこうと思います。催し以外では何か節分ならではのしきたりやお参りの方法はございますか？

岩鶴：無病息災などを願い、ご自身の年齢の数だけ豆を食べるのは有名だと思いますが、年齢の数だけ豆を奉納される方もいらっしゃいます。仏様のご利益もございしますので、是非お試しください。後はお土産として有名なのが厄除けの「福引せんべい」ですね。

尾崎：私も大好きです。干支の焼印が捺された三角錐のおせんべいを見ると、節分というイメージが湧いてくる市民の皆様も多いのではないのでしょうか。煎餅を割ると、中に入っている七福神などの縁起物も密かな楽しみなんですよね。

葉山：尾崎さん、君も縁起よさそうやねえ。

尾崎：そうそう、時々似たようなのが入ってます・・・て、ちゃいますし(笑)

岩鶴：昔は福引せんべいもお土産として、境内でも販売されていました。往時には、この地域の多くのお菓子屋さんで作られていたのですが、今では津市の平治煎餅本店さんと松阪市の柳屋奉善さんでのみつくられています。

高橋：新年の2月3日は日曜日ですね！うかがった歴史などを思い浮かべながら、新たな気持ちで節分を楽しもうと思います。

岩鶴：福豆まきは境内で壇上から投げられる福豆を受け取るだけでもお楽しみ頂けますが、還暦のお祝いや厄年などに合わせて壇上から豆をまく側でもご参加頂けます。厄を祓い、市民の皆様へ福をおすそ分けして頂くことで、また違った形で節分をご堪能して頂けるかもしれません。

葉山：見て楽しむだけでなく、自分が参加できるのも、鬼押さえ節分の楽しさということですね。これからもずっと受け継がれていくことを願っております。本当にありがとうございました。

高橋恵子のそこいこっ！

今回のそこいこっ！は、岩鶴副住職のお話にありました、福引せんべい。早速津観音から徒歩3分の平治煎餅本店へ、そこいこっ！。伊藤博康社長へインタビューさせていただきました。

有限会社平治煎餅本店



高橋：平治煎餅本店さんについて教えてください。

伊藤：平治煎餅本店は、大正2年創業の御菓子屋です。看板商品の平治煎餅をはじめ、色々な和洋菓子を製造しています。

高橋：先ほど、津観音の岩鶴副住職より節分のお土産といえば、福引せんべいとお聞きしましたので、さっそくおじゃましました。福引せんべいについて教えてください。

伊藤：福引せんべいの原型は江戸時代にはあったらしいと伝わっていますが、現在のような物は、昭和初期頃からと伝わっています。

高橋：昔は、たくさんのお店がつくっていたと聞きましたが。

伊藤：そうですね。昭和40年ごろ、津市八町の御菓子屋さんが廃業されて以降は、弊社と松阪市の柳屋奉善さんの2社が製造しています。

高橋：厄除けのせんべいと言われているんですね。

伊藤：節分のお土産として、自宅まで割らずにもって帰れると、一年間無事に暮らせると言われています。また、せんべいの中には、色々な縁起物を入れさせていただいています。

高橋：どのようなものが入っていますか。

伊藤：それは開けてからの楽しみですということで・・・秘密です。

高橋：確かに割れやすい独特な形ですね。では、どのように製造されているのでしょうか。それも企業秘密でしょうか。

伊藤：少しだけならお話ししましょう。円形の生地を焼き、硬くなる前に手で形を整えています。直径58cmの一番大きなものは二人がかりで形を作っています。10年ぐらい前から落花生を生地に練りこんでいます。夏に採れた千葉県産の落花生と、手作業での製造にこだわっています。

高橋：えっ、58cmもあるのですか。

伊藤：はい。今日は実物はありませんが実際に見られると皆さんビックリされます。24cm、31cmの商品もありますよ。

高橋：実物を見てみたいのですが。

伊藤：毎年、1月の中旬頃から製造しますのでもう少しお待ちください。

高橋：待ち遠しいですね。どのようにしたら購入できますか。

伊藤：1月中旬以降に、ご来店いただくか、ご予約も承っています。

高橋：じゃあ、今予約します。

伊藤：えっ！今ですか・・・。ありがとうございます。

葉山：来年の予約！来年のことを言うと鬼が笑いますよ。

高橋：節分ですから鬼は笑いません。

尾崎：お後がよろしいようで。僕も予約します。葉山委員長もするんでしょ。

葉山：もちろん予約します。体にあわせて3Lで！





株式会社横山食品 様

創業：昭和24年7月、資本金：1500万円、年商：16億円、
社長：横山史子、尊敬する経営者：稲盛和夫、
事業内容：大豆加工食品、本社：津市芸濃町棕本

今回の「おじゃまします」では、「厚揚げ」「揚げ」「がんもどき」でおなじみの株式会社横山食品様をご紹介します。真新しくお洒落な「あつ台工場」に横山史子社長をお訪ねしました。

■なんと三代続けて女性社長・・・しかも四代目も!?

実はこの会社は代々女性社長さんなのです。創業者が祖母のかね子さん。二代目が母で現副会長の教子さん。三代目が史子社長。そしてその娘の祥子さんも活躍中。代々男子が生まれなかったこともあるそうですが、それにしてもよくここまで立派に事業が承継され続けてきたものだと、先ずもって感心をしてしまいました。

横山社長によれば「小さな頃からことあるたびに **"あなたの未来はバラ色だから!"** と祖母に言い聞かされてきました」とのこと。そして娘の祥子さんはという「一生懸命に経営している **母の背中** をずっと見てきたので、大学院卒業後には自然とこちらに帰ってましたね」と言うのです。

しかし、それが二代のみならず、三代、さらには四代へとつながっているというのは、驚くべきことではないでしょうか。



横山史子社長

■目標は高く、明確に、続く、続く、続く・・・

創業者のかね子さんとその娘教子さんの二人は「三重県一の油揚げ屋」を目指し、それを実現しました。

後に続く教子さんとその娘史子さんの二人は「日本一の油揚げ屋」を目指し、「がんもどき」については既に実現しつつあるそうです。

「念ずれば花開く」「思考は現実化する」を地で行くファミリーです。

■なのに豆腐は<一時>退却・・・なぜ?

それは昨年の春のことでした。大豆加工食品としては代表的な製品であるはずの「豆腐」から退却することを横山社長は決断したのです。



横山食品が美味しいと考える豆腐は、つるっとした食感の「生豆腐」です。しかし、急激な生活環境の変化の中で次のような課題に直面し、苦戦を強いられて来たそうです。

1. 大量生産が可能な生産方式の豆腐が市場の主流
2. 時代のニーズであるサイズダウンへの対応が必要
3. 「老朽化」した豆腐生産ラインを時代のニーズに合った形で更新するには「億」単位の投資が必要だが、その回収は非常に厳しい

4. 短期間の「消費期限ルール」は「生豆腐」にとっては厳しいハードル

横山社長としては**苦渋の決断**でした。退却の決断は拡大の決断よりも難しく、より強い決断力が要るものです。

但し、横山社長は決して「撤退」とは言わない。「今までの横山の豆腐に足りなかった要素をプラスして、**時代が求める新しい豆腐を開発しています！**」と、あくまでも＜一時＞退却であることを強調するのです。それも自社の豆腐の味に対する自信と誇りからのことだと思えます。

頑固です。しぶといです。

■今年70周年、なのに「はじめまして」・・・それはなぜ？

今まで「**揚げ物が得意な横山食品です。**」が同社のキャッチフレーズでしたが、70周年を前に「**はじめまして 新しい横山食品です。**」へと変更されました。

「豆腐」から退却する苦渋の決断の一方、「**惣菜**」と「**豆乳**」という二つの新しい分野を将来の成長の柱に育てていくと心に決め、あのつ台に自社の年商に迫るほどの**大胆な工場設備投資も断行**されました。

70周年を節目に「**新しい横山食品**」になる。だから「**はじめまして**」なのです。「はじめまして」というのはごく平易な言葉でそれ自体に深い意味はないように感じますが、実はその言葉には今までの横山食品から「**変わるんだ！**」との半端ない覚悟が込められているのです！

実に男前です！（死語？）

■横山の豆乳はここが違う！

豆腐、厚揚げ、がんもどき、揚げ、などの製造技術をひと通り持っているということは、潜在的に様々なタイプの豆乳を作りだせる技術があるということの意味しているそうです。

そんな**自らの強みを棚卸し**しながら、市場で流通している豆乳との**差別化**を強く意識して開発した**横山食品らしい豆乳**、それが「**とろとろ豆乳**」なのです。他社には容易に出来ない濃い豆乳。雑味の少ない言わば吟醸豆乳。今までの「飲む」豆乳のイメージを覆す全く**新しい食感と風味の豆乳**で、様々な楽しみ方が出来る可能性を感じます。

「道の駅かわげ」や「郵便局」で売っているそうです。是非お試しあれ。



■そして今、母と娘は世界一を目指す

四代目と期待される娘の祥子さんも母の背中への魔力に吸い寄せられるかのように入社され、「とろとろ豆乳」をはじめ様々な新商品企画開発に勢力的に取り組んでいます。そして今、母（横山社長）と娘（祥子さん）は、密かに・・・と言いながら書いてしまいましたが・・・「**世界一の油揚げ屋**」を目指しているのです。

やっと思いかねません。いや、きっとやっと思われることでしょう！

（取材：広報委員会 葉山・西畑、安芸支部 濱野支部長）



新年にあたり

松田豊工業有限会社

松 田 弘 子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

5回目の年女を迎えました。まず、私の生まれた1959年にはどんな出来事があったのか調べてみました。4月に天皇陛下（当時は皇太子殿下でしたが）のご成婚で日本中が祝賀ムードにわいた年です。そのような中、9月に伊勢湾台風が襲来しました。私は生後3か月でももちろん何も覚えてはおりませんが、今でも大型台風が近づく度に伊勢湾台風並みだとか、伊勢湾台風と同じコースだとか耳にすると、たいへんな年であったのだと想像します。

昨年も大きな台風が3度も襲来し、幸い津市には大きな被害は出ませんでした。あちこちで長時間の停電がありました。備えあれば患いなし、備えの大切さを実感した年でした。

さて、今年は亥年、亥は中国では豚です。豚はまるまると太りよく食べることから、富の象徴・福の象徴とされています。「福耳」のルーツも豚だそうです。また一度にたくさんの子どもを産むことから子宝の象徴でもあります。

日本では亥は周囲のことを気にせず猪突猛進、頑固者とあまり良くは言われませんが、亥年生まれの性格を調べると、正直で一直線に進もうとする、嘘をつけない、独立心が旺盛で義理人情に厚いとのこと、私にも少しそういうところがあるかなと思います。体型は中国の豚そのものですが・・・

平成最後の年と干支の最後12番目が重なりました。これも何かのめぐりあわせでしょうか。次の世代の初年度に備えて力を蓄える年でもあるそうです。

5月には新天皇陛下のご即位とともに新元号になり、締めくくりの年でもあり、始まりの年でもあります。私自身も還暦を迎えて、ここまで無事にこれたことに感謝しつつ、生まれ変わったつもりで新たな気持ちで過ごして参りたいと思います。

本年も皆様にとりまして幸多き年でありますようお祈り申し上げます。





新春を迎えて

株式会社丸中産業

代表取締役社長 中垣内 良 紀

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

この度、ふれあいコーナーに年男として原稿の依頼があり、とまどい半分と感謝半分の気持ちで筆を執らせていただく事となりました。

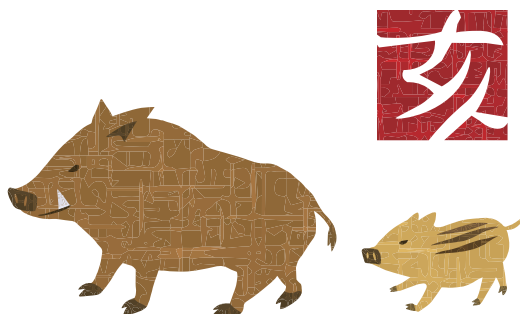
私は1971年（昭和46年）5月1日生まれです。今年は皇太子殿下が御即位される日に誕生日を迎えられることに身が引き締まる思いであります。

私が生まれた1971年は、日清食品から世界初のカップ麺「カップヌードル」が発売された年で、また小柳ルミ子さんの「わたしの城下町」がヒットした年でもあるそうです。

今年の干支は亥です。亥は、猪肉の栄養価が高く病気予防になることから、無病息災の象徴とされていて風水でも猪は、無病息災の象徴で、また目標に向かって猛進していく人を助ける「火の神の化身」とされているそうです。

私は現在青年部会に所属しており、亀井部会長のもと会員活性・部会員増強・税と地域社会の貢献の3本柱で活動しております。特に小学5年生を対象とした租税教室を積極的に取り組んでおります。大変なこともあります、子どもたちの授業を楽しく聞いてくれる姿に接し、逆にさまざまな事を学ばせていただいております。今後も積極的に青年部活動に参加し、その学びを成果として会社に活かせるよう努力し、少しでも社会のお役に立てるよう猪突猛進したいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

本年も皆さまにとりまして幸多き年であります様、心よりお祈り申し上げます。





三重シンリョー設備株式会社

代表取締役 別 所 孝 晃

TEL 059-234-4422

★次のご質問に、簡単にお答えください。

Q 貴社 ご創業（あるいは設立は）、また事業内容を教えてください。

創業 昭和37年5月10日 設立 昭和47年2月1日 です。

事業内容は 建築設備工事業 です。

Q 会社方針、企業理念はございますか。

会社設立時から「誠意を尽くす」を社是としています。

Q （新社長の）生年月日は。

昭和52年5月28日生まれです。

Q （新社長は）何代目ですか。

2代目です。

Q 先代から、社長ご就任について、いつ頃、打診があったのですか。

一年ほど前だったと思います。

Q その時の心境は。

以前から交代は意識していましたが、打診のあったころは実感もなく特に心境に変化もありませんでした。しかし就任するころには重責を感じ、身の引き締まる思いとなりました。

「待ってました 若社長！」

Q これからの抱負をお願いします。

経営環境は厳しいですが、これからもより一層お客様や地域のお役に立てるよう、また社員や協力業者とその家族の幸せがいつまでも続くよう、誠意を尽くして社業に取り組んでまいります。

Q 仕事以外で、一番楽しいと思うことは。

家族と過ごすことです。

Q 先代に、何か 一言はありますか。

長年本当にお疲れ様でした。ゆっくり隠居していただきたいところですが、もうしばらく会社を見守っていただけたらと思います。

Q 現在の日本の税制、財政について、一言、また法人会に対して、ご意見、ご要望はありますか。

われわれ納税者が納得できる、わかりやすい税制、財政をお願いします。
津法人会の会員としてこれからも多くのことを学ばせていただきたいと思います。
今後ともよろしくお願いいたします。

サプライズコメント

先代から一言

現 取締役会長 別所 俊彦 から

何事も持続継続することを大切にして下さい。そうすることでお客様や地域の皆様から信用、信頼をいただくことができると思います。これから頑張ってください。





有限会社 盛功社印刷

代表取締役社長 尾 崎 正 彦

TEL 059-226-2261

★次のご質問に、簡単にお答えください。

Q 貴社 ご創業（あるいは設立は）、また事業内容を教えてください。

創業は、昭和11年4月。設立は、昭和28年6月です。
事業内容は、総合印刷業です。

Q 会社方針、企業理念はございますか。

弊社の環境方針（五箇条）を遵守し、環境にやさしく、高品質な印刷物の提供に努めることです。

Q（新社長の）生年月日は。

昭和48年12月25日です。

Q（新社長は）何代目ですか。

3代目です。

Q 先代から、社長ご就任について、いつ頃、打診があったのですか。

昨年の1月です。

Q その時の心境は。

先代は、まだまだ元気で第一線で働いていましたので、予想より早いと思いましたが、社長就任前から会社の事業計画などを、任せていただいていたので、あまり心境の変化はありませんでした。

「待ってました 若社長！」

Q これからの抱負をお願いします。

初代は、創業の苦勞を。二代目は、その苦勞を見ているが、三代目はその苦勞を知らず、会社を潰すと言われていきますので、そのようなことがないように、お客様、仕入先様に感謝の心を忘れず、創業100周年を目指します。

Q 仕事以外で、一番楽しいと思うことは。

競泳の試合に出ることと、仲間や先輩方との宴。

Q 先代に、何か 一言はありますか。

バブル崩壊や、リーマンショックを乗り越え、弊社の業績を急回復させたことを尊敬しています。

Q 現在の日本の税制、財政について、一言、また法人会に対して、ご意見、ご要望はありますか。

国民が理解し、納得する税制をお願いします。無駄なく適正に使われていても財政が厳しいのであれば、増税も止むを得ないと思います。

サプライズコメント

先代から一言

現 取締役会長 尾 崎 勝 美 から

自企業の発展は基より、地域に貢献できる企業を目指してください。日々の環境が急速に進む時代ですが、あせらず精進し、お客様、仕入先様に愛されるよう務めてください。



目でみる 法人会活動

◆ 税制委員会 ◆

●●●●●●●●●● 税制改正要望活動 ●●●●●●●●●●

平成30年11月22日(木)

三藤税制委員長とともに地元選出の国会議員と三重県知事、三重県議会議員及び津市長、津市議会議員を訪問し、「平成31年度税制改正要望」に基づき要望活動を行いました。

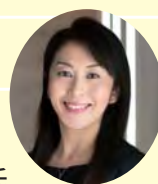
衆議院 三重1区・自民党 田村憲久議員

 三重県知事 鈴木英敬殿
 三重県議会議員 前田剛志殿
 津市長 前葉泰幸殿
 津市議会議員 岡幸男殿



★★★ 今後の行事予定 ★★★

日 程	行 事 内 容	場開催所
2月4日(月) 13:30	新春研修会 「三重とこわか国体・三重とこわか大会について」	サン・ワーク津
3月26日(火) 15:00	理事会(事業計画・予算)	津都ホテル
4月23日(火) 15:00	理事会(決算・事業報告)	津都ホテル
5月27日(月) 13:30	第7回通常総会	津都ホテル
15:00	記念講演 講師 諏訪貴子氏 ダイヤ精機㈱ 代表取締役	
11月2日(土)	絵はがきコンクール表彰式・全体研修会	津都ホテル



目でみる 法人会活動

◆ 研修委員会 ◆

●●●●● 秋の研修会 ●●●●●

平成30年9月13日(木) (於) 三重県総合文化センター

参加会員
50名

「消費税の軽減税率制度について」

津税務署法人課税担当官

約50名が参加され、熱心に受講いただきました。



●●●●● 改正税制研修会 ●●●●●

平成30年12月4日(火) (於) 三重県総合文化センター

参加会員
50名

「平成30年度改正税法説明会」

津税務署法人課税担当官

約50名が参加され、熱心に受講いただきました。



目でみる 法人会活動

◆ 研修委員会 ◆

租税教育活動

平成30年11月17日(土) (於) 津都ホテル

●●●● 第6回 税に関する絵はがきコンクール表彰式 ●●●●



全国法人会総連合女性部会連絡協議会の小学校高学年対象の租税教育活動です。

今年度は、津法人会会長賞、津税務署長賞、女性部会長賞、優秀賞、入選の11名に賞状と記念品が贈呈されました。



受賞作品は、津ショッピングセンターと津市役所1Fロビーに展示され、市民の皆様にもご覧いただきました。

●●●●● 全体研修会 ●●●●●

平成30年11月17日(土) (於) 津都ホテル

参加者数
150名

「地域経済活性化が日本の元気を取り戻す鍵」



フリーキャスター／事業創造大学院大学客員教授
伊藤 聡子氏

テレビ、メディアでおなじみの伊藤聡子氏をお招きし、約150名の聴衆を魅了されました。



目でみる 法人会活動

◆ 厚生委員会 ◆

●●●●● 第17回会員親睦ゴルフ大会 ●●●●●

平成30年10月26日(金) (於)津カントリー倶楽部

参加会員
32名

本会、青年部会、女性部会、親密保険会社の大同生命保険様、AIG損害保険様他、9組 32名の皆様のご参加をいただき、プレーを楽しみながら、情報交換、親交を深めていただきました。



●●●●● 研修バス旅行 ●●●●●

平成30年11月6日(火)

参加会員
41名

—— 多治見モザイクタイルミュージアム視察と女城主の城下町岩村散策 ——

今年度も案内当初から申込みが殺到し、定員となる41名の皆様のご参加をいただきました。あいにく、小雨まじりの行程でしたが、車中、大変にぎやかな雰囲気のもと、情報交換の場となりました。また、車中では、国税庁作成DVD「e-TAX利用の簡便化」「相続税の申告要否判断判定コーナー」を受講しました。



目でみる 法人会活動

支部研修会

津北・橋北・安芸支部合同研修会

参加会員
39名

平成30年11月12日(月)

税務研修会と平成29年秋に国宝指定となった高田本山 専修寺 国宝「御影堂と如来堂」を見学しました。

「自主点検チェックシート」

津税務署筆頭副署長

小池 一 彰氏

「消費税の軽減税率制度」

津税務署法人部門 第一統括官

玉津 明 洋氏

法話と「国宝 専修寺 御影堂・如来堂見学」

専修寺

栗 廼 隆 興氏



橋南・南郊支部合同研修旅行

参加会員
37名

平成30年11月15日(木)

岐阜 長良川「十八楼薬膳料理」と「日本庭園：有楽苑」を視察

秋晴れの下、十八楼にて薬膳料理を堪能し、国宝「茶室 如庵」とその庭園を見学しました。車中、国税庁作成DVD「消費税の軽減税率制度」「国際課税に関する取り組みの現状と今後の方向」を受講しました。



目でみる 法人会活動

◆ 税を考える週間行事 ◆

【津税務連絡協議会主催】

平成30年10月7日(日) (於) 津まつり広場

参加者数
1,000名

今年度も津まつり会場において、津税務連絡協議会の会員とともに「税の広場」を開催し、約1,000名の市民、子供さん達に税金クイズに参加いただき楽しんでいただきました。



●●●●● 「税に関する作品」 表彰式 ●●●●●

平成30年11月11日(日) (於) アスト津

「税に関する習字、作文、標語の優秀作品」の表彰式が行われました。また津法人会女性部会が主催した「税に関する絵はがきの優秀作品」もあわせて、イオン津に展示されました。



新しい仲間のご紹介

ご入会ありがとうございます

平成29年12月～平成30年11月末

－順不同・敬称略－

支部名	法人名	所在地
津 北	ケ イ ジ ー エ フ 工 業 (株)	津市白塚町2688-1
	Z 自 然 エ ネ ル ギ ー 開 発 (株)	津市あのとつ台4-7-1
	ダイヨシ. コーポレーション (株)	津市栗真中山町346-17
	(株) 美 鈴 急 送	津市あのとつ台1-1-8
	(株) 柴 本 工 業	津市豊が丘1丁目29番10号
	松 岡 工 務 店 (株)	津市一身田上津部田1379-16
	カ ネ サ 佐 藤 水 産 (株)	津市白塚町5051番地の2
	ビーアンドディーパートナーズ (株)	津市栗真町屋町1577 三重大学社会連携研究センター223号
	丹 羽 工 業 (株)	津市一身田上津部田3027
	(株) HEARVET	津市豊が丘3丁目25-7
橋 北	(株) I・N コーポレーション	津市栄町2-364
	(株) HARUYA	津市羽所町610
	(株) エクサソリューションズ	津市羽所町345
	い け だ ビ ル 管 理 (株)	津市広明町112番地5
	(株) 前 川 建 築 研 究 所	津市大谷町87-10 大谷ヒルズC207
	(有) 中 川 ・ 伊 藤 経 営	津市栄町4-74
	(有) 栄 青 写 真 社	津市上浜町6-201
	(株) せ い わ	津市栄町3-261 笠間ビル 2 階
東 橋 内	(株) ま ご ま ご	津市広明町112-5
	(株) プ レ サ ー ジ ュ	津市高洲町23-25
	松 本 ビ ル (株)	津市大門4-5
	(株) 友 福 電 気	津市中河原2027
	東 建 工 業 (株)	津市相生町314
	(有) ヤ マ ハ ラ 萩 原 商 店	津市港町12-17
	(同) イーストコンサルティング	津市住吉町5-24-B
	(株) ネ サ マ ッ ク	津市乙部2088
	UI コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン (株)	津市末広町10-8
	ジ ン ザ イ ハ ゼ (株)	津市乙部8-14
西橋内西郊	(有) 大 和 工 芸	津市大門21-10
	(株) HOME ツ リ ー	津市鳥居町159-3
	(株) メ デ ィ ス	津市丸之内養正町18-18 2F
	薬王寺ゴルフ開発(株)津カントリー倶楽部	津市片田長谷町30
	(株) Re, Light	津市白塚町4618-2
	三重交通グループホールディングス (株)	津市中央1-1
	(株) GARCON	津市中央14-10
	(公財) 三重県生活衛生営業指導センター	津市鳥居町251-5 2階
	(株) 西 村 工 作 所	津市神戸西谷1890-2
	(株) 村 田 紙 器	津市中央6-7
	(有) エ ム ・ ケ イ ・ カ ン パ ニ ー	津市八町1丁目2番3号
	(株) イ チ ミ	津市博多町3-19
	(株) た に 屋	津市河辺町3548番地 1

支部名	法人名	所在地
橋 南	彩 花 茂 菜 (株) (株) 百 五 銀 行 本 店 営 業 部 シ ン セ イ ハ ウ ジ ン グ (株) (株) よ 木 よ (株) Y O G I Y O (株) い ち い (株) オ フ ィ ス 宇 佐 美 K T S (株) オリエンタルコーポレーション (株)	津市岩田21-1 津市岩田21-27 津市本町22-12 津市八幡町津2526-4 津市八幡町津2530 津市岩田3-8 津市大倉13-18 津市幸町26-15 津市幸町16-24
南 郊	(有) 鎌 田 工 業 (有) 前 田 金 属 ニ ュ ー リ ー ス (有) (有) オ ー ト ・ レ ク (株) ア グ リ ピ ア (株) ア ト リ エ ハ ウ ス (医) た な か 歯 科 医 院 (株) 時 季 (有) 松 林 工 業 (有) 伊 藤 圧 送 (有) 尾 鈴 組 (株) ジャパン・ライジング	津市香良洲町3958 津市雲出長常町1188-1 津市藤方1133-1 津市垂水365番地10 津市垂水足田3364 津市藤方1758番地37 津市垂水2929-4 津市高茶屋1-38-6 津市垂水1967 津市雲出本郷町266-1 津市城山3-12-15 津市雲出本郷町1461-24
久 居	サ ニ エ ホ ー ム (同) (株) 新 和 工 業 Ka'z (株) (株) h.p.i (株) AKIBA (有) 眞 田 電 気 工 業 所 モ リ 電 機 設 備 (株)	津市久居新町3006 ポルタひさい1F 津市緑が丘2丁目4-105 津市戸木町4152番地245 津市久居野村町595-7 津市戸木町7114 津市戸木町8025-5 津市久居小野辺町666-6
一 志	(同) TKY メディカルサポート (株) TKC (株) ネ ク ス ト フ ー ド ア ー ル	津市美杉町八知4480 津市白山町佐田3120 津市一志町其村688
安 芸	(株) ア ー ル ビ ー サ ポ ー ト (社福) い ろ ど り 福 祉 会 (株) Queens Education (株) 食 彩 浪 漫 (医) 府 洲 会 (株) 府 洲 ホ ー ル デ ィ ン グ ス 伊 勢 の か ね こ の 金 揚 げ (株) (有) 鈴 鹿 製 作 所 (株) ミ ヤ ビ 機 器 (株) 丸 藤 建 設 (株) I s h i s (株) シ ン エ イ ト レ ー デ ィ ン グ 山 勇 物 産 (株) (有) 新 美 里 温 泉 (株) 黒 木 林 業	津市芸濃町棕本6177-1 津市芸濃町棕本3805-2 津市河芸町久知野1748-3 津市芸濃町棕本6177-1 津市芸濃町棕本6176 津市芸濃町棕本6177-1 津市安濃町安濃2239-12 津市安濃町内多2636-1 津市河芸町中瀬263番地 津市芸濃町棕本5022-4 津市芸濃町棕本3147-5 津市芸濃町萩野3510 津市河芸町一色2657 津市河芸町影里1177番地 津市美里町五百野917-2

会報誌「はぐるま」



第3代 部会長
小倉 芳子

藤田いく部会長より、創立10周年の実行委員長を任せられ「10年の歩み」の出版、経過報告の事など懐かしく思い出されます。

あれから早や20年の歳月が流れました。

会員の皆様のご活躍を祈念申し上げます。



第4代 部会長
永井 玲子

小倉部会長のあとをうけ、部会長をさせていただきます。

会員の皆様にあたたいご協力で、役目を終えたことを感謝しております。

そして紀平部会長に、無事バトンを渡せたことを嬉しく思っております。



のあゆみ あれから26年



第5代 部長
紀平 悠子

皆様のご活躍は目を見張るもので、大変嬉しくそれぞれの活躍に細やかな心配りを感じます。

取り分け三重県総合文化センターでの税金クイズ・映画上映会は、お子様方の夏の楽しみになり、皆様のおもてなしの心が大きな波を起こし、大きな輪にしてくださっている様子に感激です。

女性部会のますますのご発展をお祈り申し上げます。



第6代 部長
廣田 都

平成4年8月、当時の河北統括官の花火の写真をお借りして始まった「はぐるま」創刊号。あれから26年。

橋本心泉先生に表紙の絵を担当していただいたり、故富島会長の秘蔵のお写真をお借りしたり、ある時は広報委員で写真を撮りに走ったり。

「はぐるま」の表紙は、当時の事を走馬灯のように思い出させてくれます。

いつでもどこでも 『スマート！確定申告』 スマホで申告!!



ステップ 1

「確定申告書等作成コーナー」へアクセス!!

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、**スマートフォン**でも
所得税の確定申告書が作成できます!!



ポイント!

特に、給与所得者で、医療費控除又はふるさと納税などの寄附金控除による
還付申告を行う方は、「**スマホ専用画面**」があつて便利! (平成31年1月から)

Androidの方は
事前にインストール



Google Play から
「Adobe Acrobat Reader」
アプリをインストールして
ください。



作成コーナー

検索



※画面はイメージであり、実際とは異なる場合
があります。

※掲載QRコードのリンク先は予告無く変更又は
削除する場合があります。

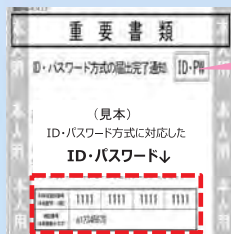
ステップ 2

e-Tax又は印刷して郵送等で提出!

申告書の提出は、**e-Tax (データ送信)** 又は、印刷して税務署へ**郵送等**で!!

ID・パスワードで e-Tax (平成31年1月から)

ID・パスワードは、平成30年1月以降、税務署で発行して
います。



ID・PWが目印

- ・既に、ID等をお持ちの方は、新たに取得する必要
はありません。
- ・ID等の発行を希望される方は、運転免許証などの
本人確認書類をお持ちの上、**お近くの税務署**にお越
しください。

印刷して郵送等で提出

プリンタをお持ちでなくても、コンビニ等
のプリントサービス(有料)を利用す
れば、印刷できます!!

又は



e-Taxで送信すると・・・

- 税務署に行く手間がかかりません！
- 源泉徴収票などの **添付書類は提出不要！**
- **申告書の控えは** PDF形式で**スマホ等に保存！**



ご不明な点は、名古屋国税局ホームページ・電話で確認できます。

名古屋国税局ホームページでは、

申告書等作成の際に役立つ情報 を掲載しています！



- 確定申告のお知らせ（主な税制改正等）
- 確定申告書等作成コーナーの操作マニュアル
- 誤りが多い事例 など

名古屋国税局

検索



※掲載QRコードのリンク先は予告無く変更又は削除する場合があります。

申告や納税についてのお問合せ先



電話相談センター



最寄りの税務署へ

※最寄りの税務署にお電話いただくと
電話相談センターが対応します。

最寄りの税務署の電話番号は国税庁ホームページ等でご確認ください。

※自動音声によりご案内しておりますので、相談内容に応じて該当の番号を選択してください。

送信方法、エラー解消などのお問合せ先



e-Tax・作成コーナー ヘルプデスク



e - コクゼイ

0570-01-5901

(全国一律市内通話料金)

【受付時間】月曜日～金曜日 9時～17時
(祝日など及び年末年始を除きます。)

※受付時間は、時期により延長する場合がありますので、最新の情報を
e-Taxホームページでご確認ください。

※上記の電話番号がご利用できない場合などは、**03-5638-5171**を
ご利用ください（通常の通話料金となります。）。)

個人住民税における特別徴収について 三重県と県内市町からの重要なお知らせです

三重県と津市では給与所得者の利便性を向上させるとともに、収入未済額の縮減につなげるため、法定要件に該当する事業主の皆様へ個人住民税の特別徴収の実施を徹底しています。

これまでの、給与支払者（事業主）及び法人会をはじめ各団体の皆様方には多大なご協力を賜り深く感謝申し上げます。平成31年度分の給与支払報告書の提出についても、パート・アルバイト・期限付雇用の従業員も含め、全ての方の特別徴収をよろしくお願いします。

【参考】特別徴収とは

給与支払者（事業主）が、所得税の源泉徴収と同様に、個人住民税の納税義務者である給与所得者（従業員）に代わって、毎月従業員に支払う給与から個人住民税（個人市町民税＋個人県民税）を徴収（引き去り）し、納入していただく制度です。

※平成31年度の給与支払報告書から配偶者・配偶者特別控除の欄の記載方法が変更されました。

※お問い合わせ先

制度の推進について 三重県津総合県税事務所 059-223-5020

賦課・徴収について 津市政策財務部市民税課 059-229-3130

エルタックス 地方税申告に **eLTAX** をご利用ください。

地方税ポータルシステム（eLTAX：エルタックス）は地方税の手続きを電子的に行うシステムです。地方税の申告等を窓口に出向くことなく、自宅やオフィス、税理士事務所等のパソコンから、インターネットを通じて、簡単に行うことができます。



※利用届出の提出及び詳しい情報はeLTAXホームページをご覧ください。

<http://www.eltax.jp/>

●事務局だより●

1. 通常総会のお知らせ

平成31年5月27日(月) (於) 津都ホテル

通常総会 午後 1 時30分～ 3 時00分

記念講演 午後 3 時00分～ 4 時30分

講師 諏訪 貴子氏
ダイヤ精機株式会社 代表取締役



演題 (仮称)「町工場発！女社長の経営改革と人材育成」

会員様におかれましては、**総会における総会出席はがき、もしくは委任状提出**にご協力をお願いします。

2. 会員の皆様へお願い

会員企業の所在地等変更がございましたら、公益社団法人津法人会事務局までFAXまたは書面にてご連絡下さい。

- 法人所在地の移転・変更
- 事業種目の変更
- 法人名の変更
- 決算期の変更
- 代表者の変更
- 資本金等の変更
- 電話番号・FAX番号の変更 など

3. 会報のご案内

同封の会報242号にて 1) 貴社の優秀経理担当者のご推薦 2) 研修会優良出席会員表彰のご案内を申し上げます。詳細は、会報をご覧いただきたくお願い申し上げます。なお、次年度以降 会報によるご案内に代えて 毎年 1 月上旬発刊予定の本誌「ふれあい」の中でご案内申し上げますので、よろしくお願い申し上げます。

●広報委員会より●

明けましておめでとうございます。

昨年も大変ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。本年も引き続き、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



[発行] 公益社団法人 津法人会 広報委員会
〒514-0006 津市広明町121 津税理士会館 4 階
(TEL 225-1302・FAX 227-6085)
<http://www.tsu-hojinkai.or.jp>
[印刷] 共立印刷株式会社

法人会の経営者大型総合保障制度
広げよう
企業保障の
大きな傘を

就業障がい状態によるリタイアリスクから 会社と家族をまもります

総合型V Tタイプ

(大同生命の定期保険+AIG損保のベーシック傷害保険)

無配当就業障がい保障保険(身体障がい者手帳連動型)

AIG損保のベーシック傷害保険の補償内容につきましては、「総合型V Tタイプ」パンフレットをご覧ください。



大同生命保険株式会社

三重支社津営業所/
三重県四日市市安島1-2-27(ジェックスビル7F)
TEL 059-352-2046



AIG 損害保険株式会社

三重支店/
三重県津市丸之内養正町4-1(森永三重ビル2F)
TEL 059-226-3911

謹賀新年

今年も法人会の
福利厚生制度の普及を通じ
会員企業とそのご家族の皆様
安心をお届けしてまいります
本年も何卒
よろしくお願い申し上げます

平成三十一年

〈引受保険会社〉

Aflac アフラック

三重支社

〒510-0074 三重県四日市市鵜の森1-3-23 マストビル鵜の森6F
法人会フリーダイヤル ☎ 0120-876-505
受付時間/9:00~17:00(土日祝日除く)